

## 地域おこし協力隊が行く! — Vol.79

中標津町地域おこし協力隊 あんどう きょうへい 安藤 響平  
メールアドレス ando@kaiyoudai.jp



初めて迎える中標津の2月。楽しいことも多いですが、驚くことは倍くらいあります。今回は、中標津と埼玉の冬の違いについて書いていこうと思います。

まず、気温が埼玉よりも15度くらい低いです。寒い日でも0℃前後の埼玉に比べて、中標津の冬は-15℃になることも。実家から持ってきた防寒着ではどうにもなりません。しかし埼玉と違い、屋内がとても暖かいことに驚きました。

特に、換気口が外と繋がっている石油ストーブには感動しました。私の実家は、冬になると「安藤家は寒くて行きたくない」と言って誰も遊びに来なくなるほど寒くなります。なにせストーブやヒーターがなく、エアコン1台で冬を過ごすのだから仕方ありません。決して埼玉県に暖房器具が普及していないわけではなく、安藤家が好きで凍えながら過ごしているだけなので安心して埼玉にお越しください。また雪が降る地域にも住んだことがないので、非常に新鮮でした。

4、5年に1回ほどしか雪が降らない私の地元では、降雪は一大事です。いつも正確な運行ダイヤは乱れ、雪で転んで怪我をした人が続出するニュースが流れます。私は雪が降るとテンションが上がって、雪だるまを作ったり雪合戦をしたりして全力で楽しんでいました。ですが、いざ雪の降る地域に住んでみると、それどころではありません。

シンプルにめちゃくちゃ寒い・・・！-15℃での雪かきは未だに正気の沙汰ではないと思っています。また、雪道の運転はかなり怖く感じます。驚くべきことに、スタッドレスタイヤに履き替えてもちゃんと滑るのです。移住するまでは、謎の技術で絶対に滑らないタイヤだと思っていました。

初めて迎える中標津の冬。まだ慣れないことが多いですが、冬まつりやモアン山スノーシューハイキングなど楽しみなイベントがたくさんあります。自分にできることを精一杯やりながら、これから始まるイベントを盛り上げていければと私は考えています。



中標津町の道路。  
ほぼスケートリンク!



地元の道。走りやすい!